



テレサインサードパーティー向け 贈収賄防止指針

テレサインとともにビジネスを行うための要件

市場におけるテレサインの代表として、貴社のビジネス運営に関する要件があります（これらの項目は、テレサインとの契約の一部です）。

1. テレサインのサービスプロバイダ行動規範の遵守
2. すべての適用法および規制の遵守 弊社は、事業の獲得および維持を目的としたあらゆる形式の贈収賄や汚職を固く禁じます。例外はありません。
3. 贈収賄は違法であり、テレサインの価値観に反します。
4. 取引に適用される可能性のある米国の輸出規制およびその他適用される輸出規制を遵守してください。
5. 事業運営で発生する可能性のある倫理およびコンプライアンスの問題は迅速に調査・修正してください。

常に最高の倫理規範で活動しましょう

米国海外腐敗行為防止法 (FCPA) とは何ですか？また、貴社のビジネスにどう適用されますか？

- FCPAでは、不当な利益 (例: ビジネスの獲得や維持) を得る目的で外国公務員 (国有企業の従業員を含む) に対する価値あるものを提供することが違法とされています。また、記録での支払いや接待の不正確な反映も違法とする規定があります。
- 貴社は米国企業であるテレダインを代表しているため、貴社がどの国の企業であっても適用されます。
- 贈収賄や汚職に関与したとして企業や個人が起訴される可能性があります。
- どの国にも自国の役人への贈賄を禁止する法律があり、多くの国々の法律で外国公務員への商業的贈賄や贈賄を禁止しています。例えば、英国には英国贈収賄防止法 (UK Bribery Act)、カナダには外国公務員汚職防止法 (CFPOA)、中国にはさまざまな汚職防止法があります。テレダインの代理として行動する場合、すべての適用法に従うことが求められます。

よくある質問1: 「価値あるもの」とは何か？

価値のあるものなら、文字どおり何でも当てはまります。お金、慈善寄付、ローン、ゴルフ、スポーツイベントのチケット、出張費、食事、接待、ギフト、ギフトカード、雇用の申し出および個人的な便宜。

両社の評判がかかっているのです！

テレダインは接待に関して貴社のビジネスにどのような制限を課しますか？

- すべての出張や接待には正当なビジネス目的がなければなりません。貴社の従業員が出席しなければなりません。合法的な出張例としては、技術研修や工場受け入れテストへの出席などがあります。
- 出張は、ビジネス目的の達成に必要な時間を超えてはなりません。観光のための特別な日は認められません。
- ビジネスパートナーの配偶者、家族、友人には旅行やその他の特典は提供されません。配偶者、友人、または家族が参加する場合は、各自が料金を支払う必要があります。
- すべての費用は、合理的で、かつ行われている事業に適切に結びつくものでなければなりません。例: ファーストクラスの航空券や金時計ではありません
- 間接的に行われた支払いでも不適切な場合があります。例えば、顧客に関連した慈善団体や、顧客の家族への個人的な贈り物に偽装したものなどです。

よくある質問2: 私たちの顧客は会議に参加するため遠方からお越しになります。このガイドラインに沿って提供できる接待とはどのようなものですか？

顧客を接待することはできますが、その接待が出張の予定のかなりの部分を占めてはなりません。妥当な接待例は、あなたの町の2時間のバスツアーや、夜のスポーツプレイや野球の試合観戦などです。一日を要する観光、スパ、遊園地への旅行、不適切な接待や大人の娯楽は一般的に許可されません。

- このような制限は、テレダインのサードパーティーまたはテレダインのサードパーティーの従業員が支払っている場合にも適用されます。
- すべての出張は、顧客の雇用主に事前に許可される必要があります。テレダインのサードパーティーは顧客に払い戻すのではなく、自身で出張を予約すべきなのです。現金での支払いは決して受け付けられません。

これらの前提条件に違反した場合、テレダインの契約が終了する場合があります。


知識をテストしましょう

シナリオ1:

サムはテレダインの代理店で働いています。代理店は何か月もの間テレダインの販売を獲得しようとしてきましたが、熾烈な競争です。バイヤーは、自分に10,000米ドルを渡せば、サムが会社が入札に必ず勝てるとサムに告げました。サムはテレダインに製品をさらに10,000米ドル値引きしてもらおう頼めるでしょうか？そうすれば、彼はバイヤーに渡す10,000米ドルを余分に得られます。

答え:

いいえ！たとえ10,000米ドルをテレダインではなくサムが支払い、テレダインがそれを知らなかったとしても、それは贈収賄防止法に違反することになります。テレダインのサードパーティーはすべて、不当に販売を勝ち取るために、支払いや価値あるものを要求することはできません。




We need to tell somebody, but who should we tell?

シナリオ2:

アマッドはテレダイン代理店の従業員です。アマッドの顧客は、受け入れ前にテレダイン製品をテストするためにアマッドの施設に来る必要があります。アマッドは顧客に数日早い飛行機に乗ってもらって観光に行かせたいと思っています。そうすることで後続契約が取れる可能性が高まると期待しているのです。アマッドはそうすることができますか？

答え:

いいえ！出張は、ビジネス目的に必要な時間を超えてはなりません。テレダインはこのような行為を代理店に許可しません。また、違法行為になる可能性もあります。



Did you see what I just saw?


シナリオ3:

ステファンはテレダインの営業担当者です。ステファンは今でも取引先に好意として贈り物をする習慣があるアジアで営業をします。

相手が重要なビジネスパートナーであることを示すため、ステファンは顧客のオフィスやスーツケースにときどき金の装飾品を置いていくことにしました。ステファンの行動は理にかなっていますか？

答え:

いいえ！金のジュエリーは贅沢で不適切だと考えられます。贈答品は、名目上の金額で、透明性があり（隠されたり秘密にされたりしていない）、企業のロゴが付いた販促品など、ビジネスに結び付いている必要があります。



How do I know if it is something worth reporting?

シナリオ4:

ザハラはテレダインのコンサルタントです。テレダインは、テレダイン製品の国内販売が許可されているという証明書を国から取得するようザハラに依頼しました。

政府の役人は、残念ながら製品は認証要件を満たしていないが、もし彼女が彼に5,000米ドルを渡せば、見過ごせると彼女に告げました。

会社のお金ではなく、ザハラ本人のお金であれば渡してもよいですか？



Yes, someone should really do something about it. Oh wait, I AM SOMEONE!

答え:

いいえ！実際に誰が支払うかが問題ではありません。テレダインに代わって支払いをして不当な利益を得ることは誰であってもできません。これはテレダインのポリシー違反であり違法です。



コンプライアンスに関する質問や懸念の提起

- テレダインの倫理・汚職防止担当責任者、ティナ・ルーサー
Tina.Luther@teledyne.com
- テレダインのFLIR副法律顧問、ティム・スティーブソン
Tim.Stevenson@teledyneflir.com
- テレダインの法務顧問 (デジタルイメージングおよびヨーロッパ)、ニック・ワージェント
Nick.Wargent@teledyne.com
- テレダインの法務顧問兼最高コンプライアンス責任者、メラニー・シビック
Melanie.Cibik@teledyne.com
- 弊社の秘密倫理ヘルプラインは、パートナー様が24時間年中無休でご利用いただけます。レポートを提出される場合は、弊社が適切に調査できるよう、できる限り詳細な情報をご提供ください。
- 1-877-666-6968 または www.teledyne.ethicspoint.com (国際ダイアル手順は www.teledyne.ethicspoint.com でご覧いただけます)

